



防災訓練



9月19日に防災訓練を実施しました。

訓練の前に、小野消防の方より消火器の取り扱い方法を学びました。「火事だ～！！」と、叫びながら消火器を持ち、火元から3メートルほど距離をとり放射しました。初めて消火器に触れホースから放射される水の勢いに圧倒されました。

消火訓練のあと、夜間地震が発生し器材庫より出火したとの想定で、初期消火・消防への連絡・患者避難誘導訓練を行いました。「災害は忘れた頃にやってくる」と言いますが、7月の広島豪雨災害や9月の北海道胆振東部地震などたて続けに大きな災害が起こっており、これまで以上に防災に対する備えが必要となっています。被害をできるだけ少なくするために必要な対策を講じることが重要であると改めて思う防災訓練でした。



看護部次長 高橋尚子

